

## ～下記の研究を行います～

### 『大阪府のがん診療拠点病院の診療の質の測定』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】大阪府のがん診療拠点病院の診療の質の測定

【研究の主宰機関】大阪国際がんセンター がん対策センター 政策情報部

【研究代表者】森島 敏隆

【研究の目的】大阪府のがん拠点病院のがん医療の均てん化推進に向けて、がん拠点病院の現状把握を目的としている。

【研究の期間】研究許可日～2020年3月31日

【研究の方法】

#### ●対象となる患者さん

2010年1月から2015年12月にがんと診断され、診断時に大阪在住の地域がん登録された方

#### ●利用する試料・情報の種類

①患者基本情報：全ての診療・保険請求情報（DPC/レセプトデータ）

②疾患情報：院内がん登録情報

#### ●外部への試料・情報の提供

大阪国際がんセンター がん対策センター 政策情報部へ電子的配信によって、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報とは削除いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

#### ●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

大阪国際がんセンター 森島 敏隆 ほか

大阪府内の国指定および府指定がん拠点病院

大阪府ホームページ

([http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/osaka\\_gan-portal/kyotenlist.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/osaka_gan-portal/kyotenlist.html)) を参照

②既存試料・情報の提供のみを行う機関

大阪国際がんセンター 以外の大阪府内の国指定および府指定がん拠点病院

大阪府ホームページ

([http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/osaka\\_gan-portal/kyotenlist.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/osaka_gan-portal/kyotenlist.html)) を参照

【研究の資金源】

日本学術振興会の科学研究費補助金

## 【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（ツォーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

この臨床研究に中心的な役割を持つ研究者（研究代表者、グループ代表者、グループ事務局）については日本学術振興会の科学研究費補助金から資金提供を受けており、利益相反はありますが、利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

また当院研究責任者は、本研究について利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター 外科

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331

副院長 中森 正二

研究代表者

大阪国際がんセンター がん対策センター 政策情報部

森島 敏隆